

平成29年度行政事業レビューシート(内閣府)

事業名	市民活動の促進に必要な経費			担当部局	政策統括官(経済社会システム)		作成責任者		
事業開始年度	平成10年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(総括担当) 参事官(社会基盤担当) 参事官(共助社会づくり推進担当)		参事官(総括担当) 松多秀一 参事官(社会基盤担当) 笹原顕雄 参事官(共助社会づくり推進担当) 岡本直樹		
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	内閣府設置法第4条第3項第36号 特定非営利活動促進法			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	高齢社会対策			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	特定非営利活動法人(以下、「NPO法人」という。)は、市民の自由な社会貢献活動を促進するため、平成10年12月から施行された特定非営利活動促進法(以下、「法」という。)に基づく法人であり、これまでにその数は5万1千法人を超え、その活動も福祉・医療・教育・文化・まちづくり・環境・国際協力・震災復興・被災者支援などさまざまな分野に広がってきた。NPO等は、今後もますます重要な役割を果たすことが期待されており、法の適切な施行等を通じた市民活動の促進を目的としている。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国経済を再生し、成長を持続的るものとするためには、すべての人材が、それぞれの持ち場で、持てる限りの能力を活かすことができる「全員参加」が重要であり、活力と共助の精神にあふれる社会をつくりていくことが必要である。こうした共助社会の形成に当たっては、NPO等が今後もますます重要な役割を果たすことが期待されている。 平成29年度も、引き続き寄附税制や法の円滑な施行・周知を行うとともに、活力あふれる共助社会づくりを進めるための施策の在り方についての検討や実施、NPO等が主体となった被災3県(岩手県、宮城県、福島県)における復興に向けた取組や被災者支援の効果的・効率的な推進を図るための取組を行う。								
実施方法	直接実施、委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求				
平成29-30年度 予算内訳 (単位:百万円)	当初予算	129.6	131.1	124.8	92.4				
	補正予算	-	-	49.9	-				
	前年度から繰越し	-	-	-	-				
	翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
	予備費等	-	-	-	-				
	計	129.6	131.1	174.7	92.4	0			
	執行額	113.4	97.1	93.2					
	執行率 (%)	88%	74%	53%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)	88%	74%	53%					
	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
平成29-30年度 予算内訳 (単位:百万円)	情報処理業務庁費	42.8							
	市民活動促進調査費	38.8							
	庁費	4.6							
	職員旅費	2.3							
	諸謝金	2							
	その他	1.9	0						
	計	92	0						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度
	認定(特例認定を含む)特定非営利活動法人の認定数 対前年度以上	認定(特例認定を含む)特定非営利活動法人の認定数	成果実績	法人数	680	893	1,010	-	1,010
			目標値	法人数	398	680	893	-	893
			達成度	%	170.9	131.3	113.1	-	113.1
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	認定・特例認定法人 https://www.npo-homepage.go.jp/about/toukei-info/nintei-houjin								

成果目標及び成果実績(アウトカム)	NPOホームページのアクセス数対前年度以上	NPOホームページへのアクセス数	定量的な成果目標	成果指標	単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度			
			成果実績	アクセス数		1,510,532	1,415,853	1,571,920	-	1,571,920			
			目標値	アクセス数		-	1,510,532	1,415,853	-	1,415,853			
根拠として用いた統計・データ名(出典)	内閣府NPOホームページのアクセス数 http://www.npo-homepage.go.jp/												
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込				
	拡充された寄附税制や改正NPO法等の制度周知のための説明会回数				活動実績	回数	29	13	14	-			
					当初見込み	回数	33	29	13	14			
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込				
	NPO等が主体となった被災3県における復興に向けた取組及び被災者支援の効果的・効率的な推進を目的とした、実施状況の分析や成果の検証のための調査等の実施				活動実績	回数	1	1	1	-			
					当初見込み	回数	1	1	1	1			
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込				
	中間支援組織及び自立的・持続的に活動を継続するNPO等の担い手の活動の強化・拡充に向けたノウハウの移転				活動実績	団体数	68	17	74	-			
					当初見込み	団体数	13	15	3	-			
単位当たりコスト	算出根拠			単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込					
	市民活動担当課長ブロック会議の開催に必要な経費／会議の開催回数				単位当たりコスト	円	89,044.2	54,845.7	115,289.8	-			
					計算式	円/回数	534,265/6	329,074/6	691,739/6	-			
政策評価・経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	4. 経済財政政策の推進											
	施策	⑥市民活動の推進											
	測定指標	定量的の指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 28 年度			
		認定(特例認定を含む)特定非営利活動法人の認定数				実績値	法人数	680	893	1,010	-		
						目標値	法人数	398	680	893	-		
		定量的の指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 28 年度			
		内閣府NPOホームページのアクセス数				実績値	アクセス数	1,510,532	1,415,853	1,571,920	-		
						目標値	アクセス数	-	1,510,532	1,415,853	-		
		定性的指標	目標		目標年度	施策の進捗状況(目標)							
		参加団体のうち課題解決能力の向上が見られた団体数		3団体/3団体		28	「市民活動の担い手の運営力強化」の施策内容を踏まえ、定性的な指標として、事務・事業の適切な進捗を設定。平成28年度については、実施調査のうち、「社会的インパクト評価実践による人材育成・組織運営力強化調査」について、参加団体のうち課題解決能力の向上が見られた団体数を測定することとし、参加した3団体全てについて課題解決能力の向上が見られることを目標とした。						
							施策の進捗状況(実績)						
							参加した3団体全てについて課題解決能力の向上が見られた。						
		定性的指標	目標		目標年度	施策の進捗状況(目標)							
		NPO等が主体となった被災3県における復興に向けた取組の支援及び被災者支援の効果的・効率的な推進		復興・被災者支援事業に取り組んでいるNPO等の課題解決に向けた取組方策等について分析・検証の実施及びその結果の普及		28	「NPO等の『絆力(きずなりょく)』を活かした復興・被災者支援事業」の施策内容を踏まえ、定性的な指標として、復興・被災者支援に取り組んでいるNPO等の課題解決に向けた取組方策等について分析・検証を行い、その結果を普及させることを設定し、その達成を目指した。						
							施策の進捗状況(実績)						
							目標を達成した。						

事業所管部局による点検・改善						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	NPO法人等による震災復興や被災者支援の取組は、被災地を中心ニーズが高い。さらに、共助社会の形成に当たり、NPO法人等は今後もますます重要な役割を果たすことが期待されている。そうした市民活動の推進を図っていく当該事業は、国民・社会のニーズに応えるものである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	平成24年4月の改正法施行に伴い、個々の法人の認証・監督業務については所轄庁(都道府県・政令市)が実施し、国全体の制度の円滑な施行、課題解決のための施策検討、制度普及のための情報発信等を国が担当している。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	共助社会の形成に当たり、NPO等が今後もますます重要な役割を果たすことが期待されており、法の適切な施行や情報提供等を行う必要がある。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	・支出手の選定に当たっては、基本的には一般競争入札又は見積り合わせを行うことにより競争性のある調達方式としている。 ・随意契約に関しては、価格の妥当性の検証に努め、随意契約審査委員会において契約内容などの事前審査を行うなど、適正性を確保している。		
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無			
	競争性のない随意契約となったものはないか。		有			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	会計部署の定める規則等に基づき予算執行をしており、適切なコスト水準となっている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	ノウハウ、技術、実績等を勘案して合理的と判断される場合、再委託を認めている。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	制度周知及び情報提供のためのNPOホームページの運用や各種調査の実施等、事業目的に向けて必要な費用・使途となっている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	入札による価格競争の結果、当初計画より低額での落札となり、不用率が大きくなっている。		
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-			
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	認定(特例認定を含む)特定非営利活動法人の認定数を対前年度以上にするという目標をたて、今年度目標を達成した。 NPOホームページの運用に関しては、引き続き制度周知を行うとともに、国民によりわかりやすく情報提供を行うためリニューアルし、平成27年3月より新たに運用を開始した。同ページへのアクセス数の目標を対前年度以上に設定し、今年度目標を達成した。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	平成24年4月の改正法施行から4年が経過し、周知が進んだこともあり、講師派遣や説明会の要請は減少しているものの、平成28年度の説明会回数は見込みを上回った。 復興・被災者支援を行うNPO等の実施状況の分析調査等の調査は、目的に沿って適切に実施を図った。 NPO等の活動強化等のためのノウハウ移転は、補正予算により「社会的インパクト評価の普及促進に係る調査」を実施したため、団体数は見込みを上回った。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	NPOホームページにおいて、法制度やNPO法人、施策の情報のほか、各種調査の結果等を掲載するなど、広く情報提供を行っている。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省名	事業番号	事業名			
	復興庁	0010	NPO等の『絆力(きずなりょく)』を活かした復興・被災者支援事業			
点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> NPOホームページは、利用者に使いやすいよう毎年改良しており、また制度周知のための説明会や講師派遣等を行うことで、引き続き、様々な情報発信の強化を図っているところであり、毎年、認定・特例認定NPO法人数は着実に増加している。 一部の事業で競争性のない随意契約となつたが、これら事業については、価格の妥当性の検証に努め、随意契約審査委員会において契約内容などの事前審査を行うなど、適正性を確保している。その他の事業については、競争性のある入札を実施して費用の効率的な執行に努めた。 				
	改善の方向性	引き続き、事業の必要性を十分踏まえながら、適時・適切な予算要求を行うとともに、適当な入札実施や進捗管理等により効率的な予算執行を行う。				

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

○成果物が公表されているホームページ

・NPOホームページ :<https://www.npo-homepage.go.jp/>

・平成28年度 市民の社会貢献に関する実態調査 :<https://www.npo-homepage.go.jp/toukei/shiminkouken-chousa/2016shiminkouken-chousa>

・社会的インパクト評価の普及促進に係る調査:<https://www.npo-homepage.go.jp/toukei/sonota-chousa/social-impact-sokushin-chousa>

・社会的インパクト評価の実践による人材育成・組織運営力強化調査:<https://www.npo-homepage.go.jp/toukei/sonota-chousa/social-impact-chousa-h28>

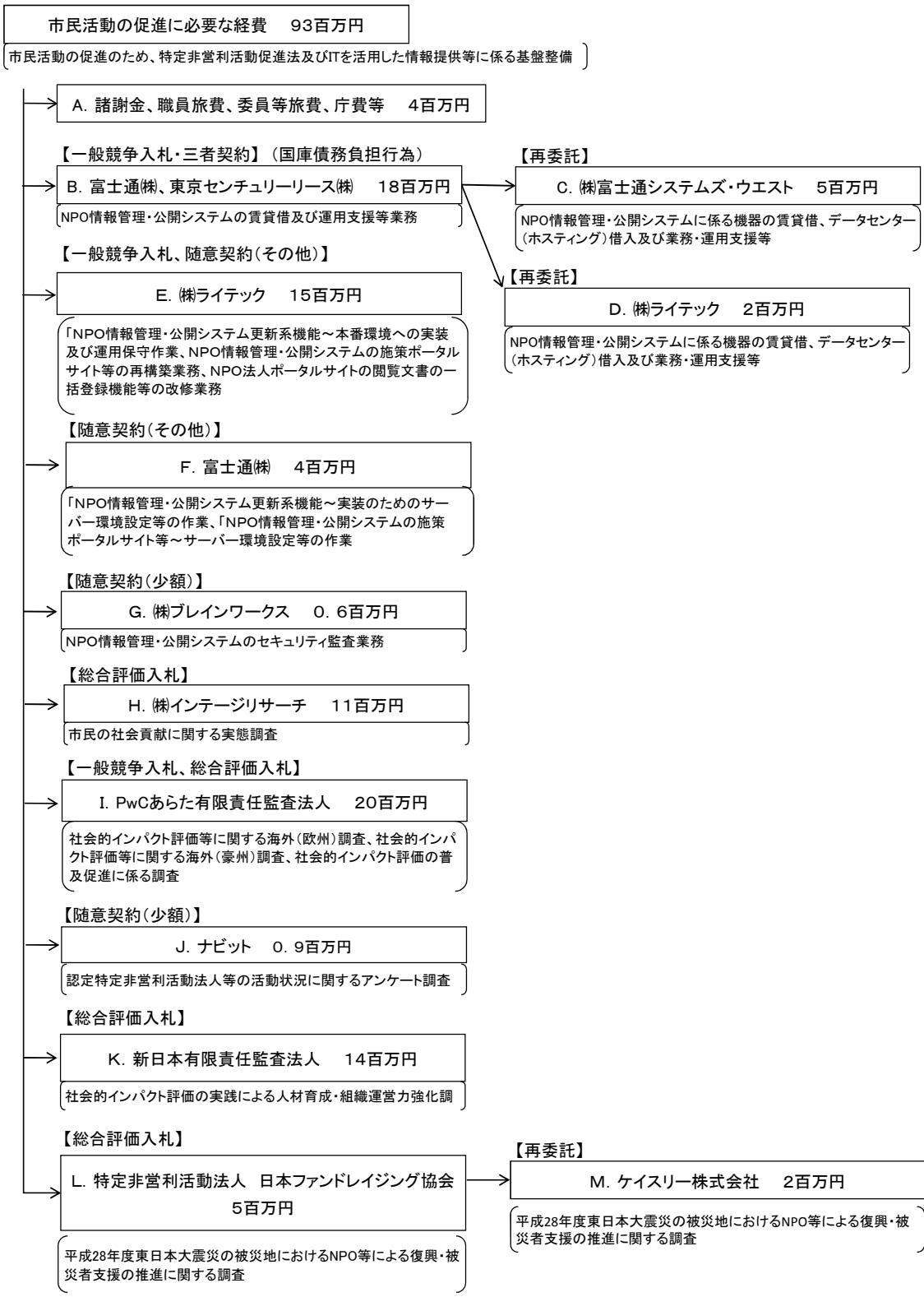
・平成28年度東日本大震災の被災地における復興・被災者支援の推進に関する調査:<http://www5.cao.go.jp/keizai2/keizai-syakai/kizunaryoku/chosa.html>

○支出先上位10者リストのBについて、入札は平成25年度の実施。

関連する過去のレビューsheetの事業番号

平成22年度	18	平成23年度	3	平成24年度	33	
平成25年度	21	平成26年度	23	平成27年度	19	
平成28年度	16					

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東武トップツアーズ(株)	4013201004021	委員等旅費、職員旅費	1	一般競争契約 (最低価格)	-	-	単価契約のため
2	(株)ブルーホップ	6010001056290	「特定非営利活動促進法に 係る諸手続きの手引き」の 印刷製本	0.8	随意契約 (少額)	-	-	
3	(株)双文社	1010001004320	「平成28年度 市民の社 会貢献に関する実態調査 報告書」の印刷製本	0.3	一般競争契約 (最低価格)	-	-	単価契約のため
4	(株)エアクレーン	4010401004009	「社会的インパクト評価の 推進に向けて—社会的課 題解決～関係資料の英訳 作業	0.3	随意契約 (少額)	-	-	
5	(株)霞が関トラベル	6010001013886	委員等旅費、職員旅費	0.2	随意契約 (少額)	-	-	
6	個人A		委員等旅費	0.1	その他	-	-	
7	個人B		職員旅費	0.1	その他	-	-	
8	朝日梱包(株)	9010601040880	「特定非営利活動促進法に 係る諸手続きの手引き」の 印刷及び梱包発送	0.1	随意契約 (少額)	-	-	
9	個人C		職員旅費	0.1	その他	-	-	
10	個人D		職員旅費	0.1	その他	-	-	

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	富士通(株) 東京センチュリー リース(株) ※三者契約		NPO情報管理・公開シス テムの運用支援等業務(国庫 債務負担行為)	18	国庫債務負担 行為等	-	-	

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)富士通システム ズ・ウエスト	9120001088642	NPO情報管理・公開シス テムの運用支援等業務(国庫 債務負担行為)	5	その他	-	-	

D

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ライテック	7011101057995	NPO情報管理・公開シス テムの運用支援等業務(国庫 債務負担行為)	2	その他	-	-	

E

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ライテック	7011101057995	NPO情報管理・公開シス テム更新系機能～本番環境 への実装及び運用保守作 業	4	随意契約 (その他)	-	-	
2	(株)ライテック	7011101057995	NPO情報管理・公開シス テムの施策ポータルサイト等 の再構築業務	9	一般競争契約 (最低価格)	2	-	予定価格が類推される恐れが あるため
3	(株)ライテック	7011101057995	NPO法人ポータルサイトの 閲覧文書の一括登録機能 等の改修業務	2	随意契約 (その他)	-	-	

F

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一 者 応 札・一 者 応 募 又 は 競 争 性 の な い 随 意 契 約 と な つた 理 由 及 び 改 善 策 (支 出 額 10 億 円 以 上)
1	富士通㈱	1020001071491	「NPO情報管理・公開システム更新系機能～実装のためのサーバー環境設定等の作業	2	随意契約 (その他)	-	-	予定価格が類推される恐れがあるため
2	富士通㈱	1020001071491	「NPO情報管理・公開システムの施策ポータルサイト等～サーバー環境設定等の作業	2	随意契約 (その他)	-	-	予定価格が類推される恐れがあるため

G

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一 者 応 札・一 者 応 募 又 は 競 争 性 の な い 随 意 契 約 と な つた 理 由 及 び 改 善 策 (支 出 額 10 億 円 以 上)
1	株式会社ブレインワークス	4140001010682	NPO情報管理・公開システムのセキュリティ監査業務	0.6	随意契約 (少額)	-	-	予定価格が類推される恐れがあるため

H

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応募者数)	落 札 率	一 者 応 札・一 者 応 募 又 は 競 争 性 の な い 随 意 契 約 と な つた 理 由 及 び 改 善 策 (支 出 額 10 億 円 以 上)
1	株インテージリサー チ	6012701004917	市民の社会貢献に関する 実態調査	11	一般競争契約 (総合評価)	4	-	予定価格が類推される恐れが あるため

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

I								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応 募 者 数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	PwCあらた有限責任監査法人	8010005011876	社会的インパクト評価等に関する海外(欧州)調査	4	一般競争契約(最低価格)	3	-	予定価格が類推される恐れがあるため
2	PwCあらた有限責任監査法人	8010005011876	社会的インパクト評価等に関する海外(豪州)調査	4	一般競争契約(最低価格)	4	-	予定価格が類推される恐れがあるため
3	PwCあらた有限責任監査法人	8010005011876	社会的インパクト評価の普及促進に係る調査	12	一般競争契約(総合評価)	4	-	予定価格が類推される恐れがあるため

J								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応 募 者 数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	ナビット	7010001089876	認定特定非営利活動法人等の活動状況に関するアンケート調査	0.9	随意契約(少額)	-	-	

K								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応 募 者 数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	新日本有限責任監査法人	1010005005059	社会的インパクト評価の実践による人材育成・組織運営力強化調査	14	一般競争契約(総合評価)	3	-	予定価格が類推される恐れがあるため

L								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応 募 者 数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会	3010405008618	平成28年度東日本大震災被災地におけるNPO等による復興・被災者支援に関する調査	5	一般競争契約(総合評価)	7	-	予定価格が類推される恐れがあるため

M								
	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契 約 方 式 等	入 札 者 数 (応 募 者 数)	落 札 率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策(支出額10億円以上)
1	ケイスリー株式会社	9360001020614	平成28年度東日本大震災被災地におけるNPO等による復興・被災者支援に関する調査	2	その他	-	-	